



## 真のGIGAスクールへ

校長 海老沼 寛之

現在、本校では**授業観察期間**として、各教員の授業を管理職はもとより、教員同士で相互に授業観察をし、互いの指導の工夫を学び、自身の授業にもよいところを取り入れるという取組をしています。

どの学級（算数、理科、音楽、図工、外国語等専科の授業も含めて）でも、子供たちがより主体的に学ぶように、様々な工夫をしています。

その中でも、ひときわ目を引くのが「**学習用タブレット端末**」を活用した授業です。

思い起こせば、練馬区では令和3年度に学習用タブレット端末（以下、タブレット）が一人一人に手渡されました。新型コロナウイルス感染症が猛威を振るっていたこともあり、当初の計画よりも早く一人一台端末と高速大容量の通信ネットワークの一体的整備を目指した「GIGAスクール構想」が一気に進められていったためです。令和3年度と言うと、今の6年生が3年生、今の5年生が2年生のときです。4年生より下の学年は、入学した1年生のときからタブレットが手渡されてきたということになります。（今年度の1年生はまもなく渡されます。）

自分の考えを打ち込む、調べたい内容を検索する、写真で撮って保存する、発表用のスライドを作る、クラス全体で考えを共有する等、授業の中で子供たちがタブレットを使うことが当たり前になってきました。また、家庭においても持ち帰ったタブレットを使って、学習に取り組めるようになってきました。このような状況は数年前の学校では、考えられなかったことです。

そのタブレットに使い慣れてきた今であるからこそ、教員も子供も改めてタブレット導入の真の目的や留意点を再確認することが必要だと強く考えています。そして、これからの変化が激しく、予測困難な時代の中で学び、生きていく児童がタブレットを「**必要不可欠な文房具**」として効果的に活用できることが何よりも重要です。御家庭でお子さんがタブレットを使用していることを見守ってくださっている保護者の皆様にも、どうか御理解をいただき、引き続きお子さんの見守りをお願いいたします。

前述のGIGAスクール構想のGIGAは、「**G**lobal and **I**nnovation **G**ateway for **A**ll」の頭文字をとっています。特筆すべきは、GIGAが回線速度の「**G**igabyte」を表していることではなく、「**全ての児童・生徒のための世界につながる革新的な扉**」という意味を表していることにあります。目指しているのは**教育の変革**であり、狩猟社会（Society1.0）→農耕社会（Society2.0）→工業社会（Society3.0）→情報社会（Society4.0）に続く、**AI、ビッグデータ、ロボティクス、IoT（Internet of Things）等の先端技術が高度化し、あらゆる産業や社会生活に取り入れられ、社会のあり方そのものが劇的に変わる社会（Society5.0）時代に求められる資質・能力を育成**することです。

「タブレットを使ったものの、その時間に学び取ったことは何だったか分からない」、「関係のないページを開いてただ触っていただけだった。」等の結果にならないように、必要なときに必要な方法で、効果的にタブレットを活用するという考え方にシフトしていく必要があります。

そのために、教員は授業のねらいを明確にし、その時間あるいはその単元（題材）全体でどんな資質・能力を身に付けるかということを念頭に置いて授業づくりを進めていますし、今後もその姿勢を決して忘れず教材研究を行っていきます。児童も、タブレットの機能を最大限に活用しながら、「何でも教えてもらえる」という視点ではなく、「自分から学んでいく」という視点をもつことが必要になってきます。このように教員と児童とがタブレットが導入されたことを教え方、学び方を見直す絶好のチャンスと捉えることができれば、一人一台手渡されたタブレットに、「より意味」が感じられると思いますし、これから広がる無限の可能性も想像できることと思います。

そして、タブレットを上手に使いこなすためには、使用時間や使い方のルール等の問題も考えていく必要があります。本校のホームページに「**SNS 開一小ルール**」が掲載されております。<https://cms.nerima-kyo.ed.jp/weblog/files/110/doc/50503/434826.pdf>

これは、タブレット導入前に定めたルールですが、タブレットの使用にも関連があることです。

また、教員側の使い方でも、オンライン授業をする際には、オンラインでつなぐ授業時間を明確にして（具体的にはオンライン授業をする時間を職員室にある黒板に記載）、終わったら確実に配信を切ることを徹底します。こうすることで、つなぎっぱなしになって配信することが好ましくないものが間違っても映らないようにします。

その他、学習に必要なことはしない、目の疲れや姿勢への影響等健康面の問題も同時に考えていかなければならないことですが、「**世界につながる革新的な扉**」を開くための強力なパートナーとなり得るこのタブレットを手に行っている児童たちです。

本校が今後も、「**真のGIGAスクール**」（**教育の変革、society5.0時代に求められる資質・能力の育成**）になり得るよう、学校・家庭・そして地域の方の力もお借りしながら、児童のために一体となって教育を進めていけたらと思います。どうぞ、御理解・御支援・御協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

# 6月の行事予定

※6月の1年下校時刻は学年だよりを確認ください。

日	月	火	水	木	金	土
2	3 全校朝会 1年生5時間 (火・木・金) 授業開始 教育実習始 委員会活動	4 安全指導 1年生短国開始	5	6 避難訓練 歯磨き指導4年	7 たてわり班	8 児童集会 土曜授業日 道徳授業地 区公開講座
9	10 開一まつりお店紹介	11	12 特別時程 午前授業	13 避難訓練予備日	14 朝遊び 開一まつり	15
16	17 児童集会 水泳指導開始 クラブ活動	18	19 午前授業	20 午前授業 2年4組研究授業	21 朝遊び 交通安全教室予備日 教育実習終	22
23	24 音楽朝会	25 こころの劇場6年	26 子供の健康を考 える会14:45~	27	28 朝遊び 定期健康診断終	29
30						

## 生活目標 《決まりを守って生活しよう》

生活指導部

6月の生活目標は、「安全に生活しよう」です。梅雨入りが近くなり、雨の日の過ごし方が心配な時期となりました。室内での過ごし方は、各学級で話し合っています。雨で心配されるのが登下校の道の歩き方です。雨の日は視界が悪く、事故が増えると言われます。交通安全について、道路を渡るときは、①急いでいても飛び出さないで止まる。②周りをよく見る。の2点を指導しています。歩行中の事故を防ぐために、学校・学級・子供・保護者と連携して過ごしていきたいと思えます。

## よろしくお願ひします。

- 学力向上支援講師が6月3日(月)より着任します。1・2年生の算数の授業に入ります。
- 6月3日(月)から6月21日(金)まで教育実習期間です。2名の実習生がそれぞれ5年1組、4年3組に主に入りますが、他の学級の授業参観等もします。

